



2021年7月期 第3四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2021年6月14日

上場会社名 株式会社ファーストロジック
コード番号 6037 URL <https://www.firstlogic.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 坂口 直大
問合せ先責任者 (役職名) 管理部経理財務グループリーダー (氏名) 渡邊 賢太郎

TEL 03-6833-4576

四半期報告書提出予定日 2021年6月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年7月期第3四半期の業績(2020年8月1日～2021年4月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年7月期第3四半期	1,281	0.9	641	1.3	641	1.3	398	6.2
2020年7月期第3四半期	1,270	0.3	650	1.3	649	1.3	425	0.5

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年7月期第3四半期	35.39	0.00
2020年7月期第3四半期	36.97	0.00

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益は潜在株式が存在しないため記載していません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年7月期第3四半期	4,028	3,811	94.6	344.10
2020年7月期	3,942	3,712	94.2	323.97

(参考) 自己資本 2021年7月期第3四半期 3,811百万円 2020年7月期 3,712百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年7月期		0.00		0.00	0.00
2021年7月期		0.00			
2021年7月期(予想)				10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

配当予想の修正につきましては、2021年6月14日公表の「配当政策の基本方針の変更及び配当予想の修正(増配)に関するお知らせ」をご参照ください。

3. 2021年7月期の業績予想(2020年8月1日～2021年7月31日)

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、適正かつ合理的な業績予想の算定を行うことが困難であることから未定といたします。今後、業績予想の開示が可能となった段階で速やかに公表いたします。

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 有

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年7月期3Q	11,844,400 株	2020年7月期	11,844,400 株
期末自己株式数	2021年7月期3Q	768,536 株	2020年7月期	386,136 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年7月期3Q	11,272,004 株	2020年7月期3Q	11,503,737 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

2021年7月期の業績予想につきましては、適正かつ合理的な業績予想の算定を行うことが困難であることから未定としております。今後、業績予想の開示が可能となった段階で、速やかに公表いたします。

なお、詳細につきましては、添付資料P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想等の将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
第3四半期累計期間	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	5
(セグメント情報)	5
(重要な後発事象)	5

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、個人消費、設備投資、輸出が急激に減少するなど非常に厳しい状況が続いております。また、国内外で段階的な経済活動再開の動きが見られるものの、足元では新型コロナウイルスの新規感染者数が再び増加傾向となる等、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

このような環境の下、当社は「公正な不動産投資市場を創造する」をビジョンとして、不動産投資ポータルサイト「楽待」を運営してまいりました。

「楽待」では、「楽待新聞」やメールマガジンを通じて不動産投資家への有益なコンテンツの提供を充実させ会員数の増加を図るとともに、不動産会社への営業強化を行ってまいりました。特に「楽待新聞」において不動産投資に関する質の高い記事及び動画を継続して発信していくことや、「不動産投資の楽待公式アプリ」の質を高めていくことで「楽待」の利用価値を向上させていると考えております。

これらの結果、当第3四半期累計期間の営業収益は、1,281,353千円（前年同期比0.9%増）となり、営業利益は641,442千円（前年同期比1.3%減）、経常利益は641,413千円（前年同期比1.3%減）、四半期純利益は398,964千円（前年同期比6.2%減）となっております。また、第3四半期までの累計ページビュー（PV）数は101,626千PV（前年同期比31.3%増）、「楽待」ウェブサイト会員数は251千人（前年同期比26.0%増）、物件掲載数は50千件（前年同期比9.1%減）となっております。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期会計期間末の総資産は4,028,500千円となり、前事業年度末と比較して85,910千円の増加となりました。その主な要因は、以下のとおりであります。

(流動資産)

当第3四半期会計期間末の流動資産は3,649,800千円となり、前事業年度末と比較して42,549千円の増加となりました。これは主に、その他が45,738千円増加したこと等によるものであります。

(固定資産)

当第3四半期会計期間末の固定資産は378,700千円となり、前事業年度末と比較して43,360千円の増加となりました。これは主に、敷金が58,100千円増加したこと等によるものであります。

(流動負債)

当第3四半期会計期間末の流動負債は217,325千円となり、前事業年度末と比較して13,140千円の減少となりました。これは主に、未払法人税等が46,064千円減少及び本社移転損失引当金が32,000千円増加したこと等によるものであります。

(純資産)

当第3四半期会計期間末の純資産は3,811,175千円となり、前事業年度末と比較して99,050千円の増加となりました。これは主に、利益剰余金が398,964千円の増加、自己株式が299,913千円増加したことによるものであります。

(3) 業績予想等の将来予測情報に関する説明

2021年7月期の業績予想につきましては、2020年9月14日に発表いたしました業績予想に変更はありません。

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、営業収益は主に広告・セミナー掲載サービス及び営業費用は主に広告宣伝費について適正かつ合理的な業績予想を行うことが困難であることから未定といたします。今後、業績予想の開示が可能となった段階で速やかに公表いたします。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年7月31日)	当第3四半期会計期間 (2021年4月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,300,262	3,261,405
売掛金	277,066	314,108
前払費用	20,601	18,865
その他	12,810	58,549
貸倒引当金	△3,490	△3,127
流動資産合計	3,607,250	3,649,800
固定資産		
有形固定資産	90,892	60,248
無形固定資産	30,356	30,362
投資その他の資産		
敷金	189,365	247,465
破産更生債権等	434	339
繰延税金資産	24,725	40,623
貸倒引当金	△434	△339
投資その他の資産合計	214,090	288,089
固定資産合計	335,340	378,700
資産合計	3,942,590	4,028,500
負債の部		
流動負債		
未払金	20,091	28,065
未払費用	2,491	2,847
未払法人税等	135,820	89,756
未払消費税等	38,941	25,295
預り金	16,721	23,661
賞与引当金	16,400	15,700
本社移転損失引当金	—	32,000
流動負債合計	230,466	217,325
負債合計	230,466	217,325
純資産の部		
株主資本		
資本金	87,357	87,357
資本剰余金	967,426	967,426
利益剰余金	2,941,891	3,340,856
自己株式	△284,550	△584,464
株主資本合計	3,712,124	3,811,175
純資産合計	3,712,124	3,811,175
負債純資産合計	3,942,590	4,028,500

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2019年8月1日 至 2020年4月30日)	当第3四半期累計期間 (自 2020年8月1日 至 2021年4月30日)
営業収益	1,270,538	1,281,353
営業費用	620,473	639,910
営業利益	650,064	641,442
営業外収益		
受取利息	28	31
受取賃貸料	—	1,163
雑収入	455	276
営業外収益合計	484	1,470
営業外費用		
支払手数料	561	1,499
営業外費用合計	561	1,499
経常利益	649,986	641,413
特別損失		
本社移転損失引当金繰入額	—	32,000
特別損失合計	—	32,000
税引前四半期純利益	649,986	609,413
法人税、住民税及び事業税	206,651	226,347
法人税等調整額	17,990	△15,898
法人税等合計	224,641	210,449
四半期純利益	425,345	398,964

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計上の見積もりの変更)

当社は、2021年1月19日開催の取締役会で本社移転に関する決議を致しました。

この本社移転に伴い、移転後利益見込みのない建物附属設備及び当該資産の原状回復に係る資産除去債務につきましては、移転予定日までの期間で減価償却費及び資産除去債務の費用計上が完了するように第2四半期会計期間において耐用年数を変更しております。また、移転予定日後から契約終了日までの現在の本社の支払家賃につきましては、特別損失に計上しております。

これにより、従来の方法に比べて当第3四半期累計期間の営業利益、経常利益が31,877千円及び税引前四半期純利益が63,877千円それぞれ減少しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、当第3四半期累計期間において以下のとおり、自己株式の取得を行いました。

(取得)

- ・2020年8月21日開催の取締役会決議に基づき、自己株式を124,400株(99,933千円)取得しました
- ・2020年12月14日開催の取締役会決議に基づき、自己株式を258,000株(199,980千円)取得しました。

これらの結果、当第3四半期累計期間において自己株式が299,913千円増加し、当第3四半期会計期間末において自己株式が584,464千円となっております。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

前第3四半期累計期間(自2019年8月1日至2020年4月30日)

当社は、不動産投資ポータルサイト事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

当第3四半期累計期間(自2020年8月1日至2021年4月30日)

当社は、不動産投資ポータルサイト事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。